

第 10 期印西市高齢者福祉計画、認知症施策推進計画及び
介護保険事業計画策定委員会（第 1 回） 会議録

開催日時	令和 8 年 5 月 29 日（金） 13：30～14：15	
開催場所	印西市役所 別館 2 階 26 会議室	
次 第	1 開 会 2 委嘱状交付 3 副市長あいさつ 4 議 題 (1) 委員長及び副委員長の選出について (2) 計画骨子案について (3) アンケート調査の結果（速報）について (4) その他 5 その他 6 閉 会	
出席者	委 員	木下量介、内田賢、五十嵐順郎、大内美弥子、柏崎照子、桑原健、小名木松二、近藤幸一郎、高橋赴文、柴田勇介、蓮實篤祐
	事務局	山田高齢者福祉課長、服部課長補佐、赤間係長、阿部係長、大野係長、北尾係長、佐藤係長
欠席者	なし	
傍聴者	なし	
配付資料	事前配付資料 ・会議次第 ・資料 1 「計画骨子案」 ・資料 2 「アンケート調査の結果について（速報）」 ・資料 3 「計画策定までのスケジュール（案）」 ・印西市高齢者福祉計画、認知症施策推進計画及び介護保険事業計画策定委員会設置要綱	

【会議内容】

1. 開会

事務局より、資料の確認、会議の公開及び録音（議事録作成のため）について説明の上、開会した。

2. 委嘱状交付

染谷副市長より各委員に委嘱状を交付した。

3. 副市長あいさつ

染谷副市長よりあいさつがあり、委員自己紹介及び事務局紹介の後、染谷副市長は退席した。

事務局より、会議録署名委員を事務局指名することについて諮り、了承された。

会議録署名委員は五十嵐委員及び大内委員とした。

4. 議題

（1）委員長及び副委員長の選出について

①委員長の選出について

事務局（山田高齢者福祉課長）が臨時議長となり議事を進行した。

選出方法について、委員から推薦によることとする発言があり、選出方法については推薦によることに決定した。

委員長について、委員から木下委員を推薦する発言があり、木下委員を委員長とすることに決定した。

②副委員長の選出について

以降、木下委員長が議長となり議事を進行した。

選出方法について、委員から推薦によることとする発言があり、選出方法については推薦によることに決定した。

副委員長について、委員から内田委員を推薦する発言があり、内田委員を副委員長とすることに決定した。

（2）計画骨子案について

事務局より資料1「計画骨子案」について説明した。

（発言要旨）

委員：14 ページの「高齢者を取り巻く課題」についての図と、18 ページの「施策の体系」についての図とでは項目の並び方が異なる。計画の根幹の部分であり、統一したほうが分かりやすい。

事務局：分かりやすくなるよう修正する。

委員：第10期計画はコンサルタントを入れずに策定作業を進めるとのことだが、それによって何が変わったのか、また現時点で重点を置く点があれば説明してほしい。

事務局：市長・副市長から、市民に分かりやすい計画とするよう指示を受けている。新たな計画期間で市が何を目指し、何に力を入れ、市民の生活がどう変わかが伝わる内容とし、施策を視覚的に整理・体系化してイメージが湧くよう図示することを意識して骨子案を作成している。

委員：16 ページの「基本的な考え方」で、基本目標が大きく記載される一方で基本理念の記載が小さい。位置づけは基本理念の方が上位のため、見せ方を修正した方が良い。

事務局：基本理念の下に基本目標があることが、視覚的に分かるよう修正する。

事務局：第10期から認知症施策推進計画が加わり計画の正式名称が長くなるため、通称として（仮称）「いんざいシニアプラン」を提示した。シニアという語に抵抗感がある可能性もあるため、委員の意見を伺いたい。

委員：言葉の受け止め方は人それぞれだが、正式名称をそのまま使うより通称を設けること自体は良い。

議長：計画の名称について賛同いただけるか。

委員：異議なし。

（3）アンケート調査の結果（速報）について

事務局より資料2「アンケート調査の結果について（速報）」について説明した。

委員からの意見・質疑はなかった。

（4）その他

（発言要旨）

委員：第10期計画の策定に当たっては、第9期計画の基本目標に対する評価が必要であり、目標を未達のまま新たな目標に進むのではなく、評価結果を踏まえ是正等が必要な点を次期計画へ反映すべきである。コンサルタントを入れずに新たな形で策定作業を進めるのであれば、市民に分かりやすいよう、評価結果と今後の方向性を具体的に示してほしい。

5. その他

事務局より資料3「計画策定までのスケジュール（案）」について説明した。

6. 閉会

以上をもって閉会した。

第10期印西市高齢者福祉計画、認知症施策推進計画及び介護保険事業計画策定委員会（第1回）の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和8年6月10日

議事録署名人 五十嵐 順郎

議事録署名人 大内 美弥子